

概要説明書(その2)

新技術の名称	目地防草用資材「目地バリシート」	※登録No.	1701007B
新技術の概要 ※検索結果に表示する技術の概要です(全角120文字以内)			
舗装とブロック目地から発生する雑草を防除する目地防草資材。			
新技術の概要			
①何について何をやる技術か？ 道路のアスファルト舗装とコンクリートブロックの隙間など、目地からの雑草の発生を未然に防止する技術。			
②従来はどのような技術で対応していたか？ 雑草が繁茂してから行う、除草作業(抜根除草含)。 忌避剤、フチルゴムなどを用いたボーソーシール工法。 アスファルトテープ、芽止めテープを敷設するポプロH工法。			
③公共工事のどこに適用できるか？ 歩道のアスファルト舗装とコンクリートブロックの隙間からの雑草防止。			
新技術のアピールポイント(課題解決への有効性)			
一度施工すれば10年間雑草が発生しないので、毎年の除草工事が不要になり、作業の軽減と経済性の向上につながる。			
新規性及び期待される効果			
①どこに新規性があるのか？(従来技術と比較して何を改善したのか？) 従来技術(道路除草)では、年2回程度(場合によってはそれ以上)、草刈を行う必要があったが、本技術を用いることにより、雑草抑制効果が持続する。			
②期待される効果は？(新技術活用のメリットは？) 改質アスファルトに組み込んだ防草シートの効果により、雑草を生やさない状態に維持。除草の際交通規制が必要な場所では、規制の回数を削減。雑草繁茂による景観阻害や視界不良による危険要因を除去。			
適用条件			
①自然条件 天候:雨天時や積雪時には施工不可。その為必ず、乾いた状態の路面に使用すること。 気温:低温時は、接着不良のおきる可能性がある。バーナーでの加熱時間を多めにとるようにする。			
②現場条件 施工場所等、施工部位が荒れている場合、段差がある場合には施工による雑草抑止効果が得られない場合があるので注意すること。			
③技術提供可能地域 技術提供地域については制限なし。			
④関係法令等 一般土木工事に準拠。			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その3)

新技術の名称	目地防草用資材「目地バリシート」	※登録No.	1701007B
適用範囲			
<p>①適用可能な範囲（公共工事への適用性は必ず記入する。） 歩道のアスファルト舗装とコンクリート縁石の境界がある部分。 コンクリートなどで覆った中で、目地の出来ている部分。</p> <p>②特に効果の高い適用範囲 機械を用いた除草が困難な場所。 多年生雑草の生息地域</p> <p>③適用できない範囲 目地周辺のコンクリート、アスファルトの劣化が著しい場合。 目地周辺部に起伏があり、シートが完全に接着できない場合。</p>			
ニーズへの対応			
<p>①社会的ニーズへの対応 一度施工すると10年以上雑草が繁茂しない為、交差点際、中央分離帯など常に雑草がない状態が望ましい現場に適している。</p> <p>②県土整備部発注工事への対応（道路、河川、ダム、港湾、海岸、砂防、地すべり、急傾斜地に関する事業） 車の通行量や歩行者が多く、草刈りが困難な現場や作業の際に交通規制が必要な現場に施工することで、1回の施工で済むので長期的に除草工事を軽減できる。</p>			
留意事項			
<p>①設計時 路面の劣化が著しい場所、段差がある場所は十分な効果が得られない場合があるので注意すること。 シートが破損する恐れがあるため、車両乗りあげの無い場所で使用すること。</p> <p>②施工時 路面がぬれた状態では施工不可。必ず乾いた状態で施工すること。 低温時は接着不良が起こる可能性があるためバーナーの加熱を念入りに行うこと。</p> <p>③維持管理時 万が一シートの一部が捲れてしまった場合は、トーチランプで粘着性アスファルトの部分を加熱し再度接着を行う。</p> <p>④その他 特になし。</p>			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その4)

新技術の名称	目地防草用資材「目地バリシート」			※登録No.	1701007B																
活用の効果																					
比較する従来技術	除草工(抜根含、年2回、10年分)																				
項目	活用の効果			比較の根拠																	
経済性	<input checked="" type="radio"/> 向上 (54%)	<input type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下 ()	防草効果が持続することにより、経済性が向上。																	
工程	<input checked="" type="radio"/> 短縮 (70%)	<input type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 増加 ()	防草効果が持続することにより、工程が大幅に短縮。																	
品質	<input type="radio"/> 向上	<input checked="" type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下																		
安全性	<input checked="" type="radio"/> 向上	<input type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下	回数、総合時間の短縮により、施工時の安全性向上。																	
施工性	<input type="radio"/> 向上	<input checked="" type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下																		
環境保全	<input checked="" type="radio"/> 向上	<input type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下	雑草の処分量の削減により向上。 路盤、舗装の破壊防止。																	
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>基準数量</td> <td>100</td> <td>単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新技術(A)</td> <td>従来技術(B)</td> <td>変化値1-A/B(%)</td> </tr> <tr> <td>経済性</td> <td>116,265 円</td> <td>251,460 円</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>工程</td> <td>0.6 日</td> <td>2 日</td> <td>70%</td> </tr> </table>						基準数量	100	単位	m		新技術(A)	従来技術(B)	変化値1-A/B(%)	経済性	116,265 円	251,460 円	54%	工程	0.6 日	2 日	70%
基準数量	100	単位	m																		
	新技術(A)	従来技術(B)	変化値1-A/B(%)																		
経済性	116,265 円	251,460 円	54%																		
工程	0.6 日	2 日	70%																		

※の欄は、記入の必要がありません。

新技術の名称	目地防草用資材「目地バリシート」	※登録No.	1701007B
--------	------------------	--------	----------

活用の効果の根拠

●新技術の内訳

基準数量: 100m あたり

項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
目地バリシート	15cm×10m	10	巻	7,000	70,000	
目地バリプライマー	5L缶	1	缶	9,300	9,300	
管理	土木一般世話役	0.1	人	21,100	2,110	土木一般世話役労務費(平成29年度公共工事設計労務単価、福岡県)
プライマー塗布工	普通作業員	0.2	人	17,600	3,520	普通作業員労務費(平成29年度公共工事設計労務単価、福岡県)
目地バリシート貼り付け工	普通作業員	1.0	人	17,600	17,600	普通作業員労務費(平成29年度公共工事設計労務単価、福岡県)
諸雑費	諸雑費	1	式	1,162	1,162	労務費の5%
						安全施設は別途計上
除草工	抜根除草	1	回	12,573	12,573	事前除草
						抜根除草は現場により、費用・歩掛等が異なる場合があります。
合計					116,265	

●従来技術の内訳

基準数量: 100m あたり

項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
管理	土木一般世話役	0.035	人	21,100	739	土木一般世話役労務費(平成29年度公共工事設計労務単価、福岡県)
除草工(肩掛式)	特殊作業員	0.085	人	19,700	1,675	特殊作業員労務費(平成29年度公共工事設計労務単価、福岡県)
抜根工	軽作業員	0.272	人	12,300	3,346	軽作業員労務費(平成29年度公共工事設計労務単価、福岡県)
清掃工	普通作業員	0.200	人	17,600	3,520	普通作業員労務費(平成29年度公共工事設計労務単価、福岡県)
草刈機 機械損料	径25mm	0.085	日	550	47	機械損料+燃料
ダンプトラック運転	2t車	0.220	h	4,400	968	20Km、機械損料(タイヤ含む)、燃料、人件費
諸雑費	諸雑費	1	式	280	280	諸雑費率3%
焼却費	一般廃棄物処理費用	200	kg	10	2,000	
						安全施設は別途計上
継続除草	抜根除草	19	回	12,573	238,887	年2回、10年で試算
						抜根除草は現場により、費用・歩掛等が異なる場合があります。
合計					251,460	

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その6)

新技術の名称		目地防草用資材「目地バリシート」			※登録No.	1701007B
施工単価		<input type="radio"/> 歩掛りなし <input checked="" type="radio"/> 歩掛りあり (歩掛り種別)		<input type="radio"/> 標準 <input type="radio"/> 暫定 <input type="radio"/> 協会 <input checked="" type="radio"/> 自社		
標準参考歩掛表						
100m当り						
	項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)
材料費	目地バリシート	改質アスファルトシート: 150mm × 10m	10	巻	7,000	70,000
	目地バリプライマー	専用プライマー	1	缶	9,300	9,300
		材料費				79,300
労務費	管理	土木世話役	0.1	人	21,100	2,110
	プライマー塗布工	普通作業員	0.2	人	17,600	3,520
	シート貼付工	普通作業員	1.0	人	17,600	17,600
		労務費	1.3			23,230
		雑費(労務費の5%)	1	式		1,162
	合計					103,692
	1m当り直接工事単価					1,037
<p>【備考】</p> <p>1 抜根除草・清掃工は含まれておりません。別途計上下さい。</p> <p>2 舗装面に凹凸がある場合は、整形補修費が含まれておりませんので、別途計上下さい。</p> <p>3 施工長が100m未満の場合、障害物が多くある場合は、歩増しになります。</p> <p>4 労務単価は平成29年度公共工事設計労務単価(福岡県)を参照しております。</p> <p>* 以下は目地部が1cm開いていたり、路面の状態が著しく悪い場合に適用する。 目地バリセメント 充填セメント2L/袋 1,400円/袋 平均10袋/100m使用 セメント充填工</p>						
施工方法						
<p>【施工前処理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除草: 目地から草が出ないように深く刈り取る。地下茎が残っている場合、場合によっては抜根除草も行う必要がある。 ・路盤清掃: ワイヤブラシやたわし等で砂埃を取り除く。 ・目地修正: 目地が10mm以上開いていたり、チガヤ、イタドリなどの強壯雑草が生育している場合は目地バリセメントで目地の隙間を埋める。 <p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プライマー塗布: 目地バリセメントが硬化した後、線引きチョークで位置だしをし、刷毛等でプライマーを塗布する。(目安: 50ml/m) ・シート貼付: シートを施工箇所の脇に裏向きで広げ離形紙を剥がす。プライマーが乾いたのを確認した後、バーナーで目地バリシートの裏面を加熱し(目安: 指で5cm程度糸を引く状態、加熱部分の表面温度約130℃)、シートが冷めてきたら転圧を行う。 <p>【注意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気温が10℃以下の際の施工では、接着不良の可能性があるので念入りに加熱して接着する。 ・シートの両サイドの転圧は特に念入りに行う。 						
残された課題と今後の開発計画						
①課題						
施工性の向上						
②計画						
シート貼付用の機械を試作し、現在試験中。						
施工実績		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし				
福岡県が発注した工事		7 件				
他の公共機関が発注した工事		58 件				
民間等が発注した工事		25 件				

※の欄は、記入の必要がありません。

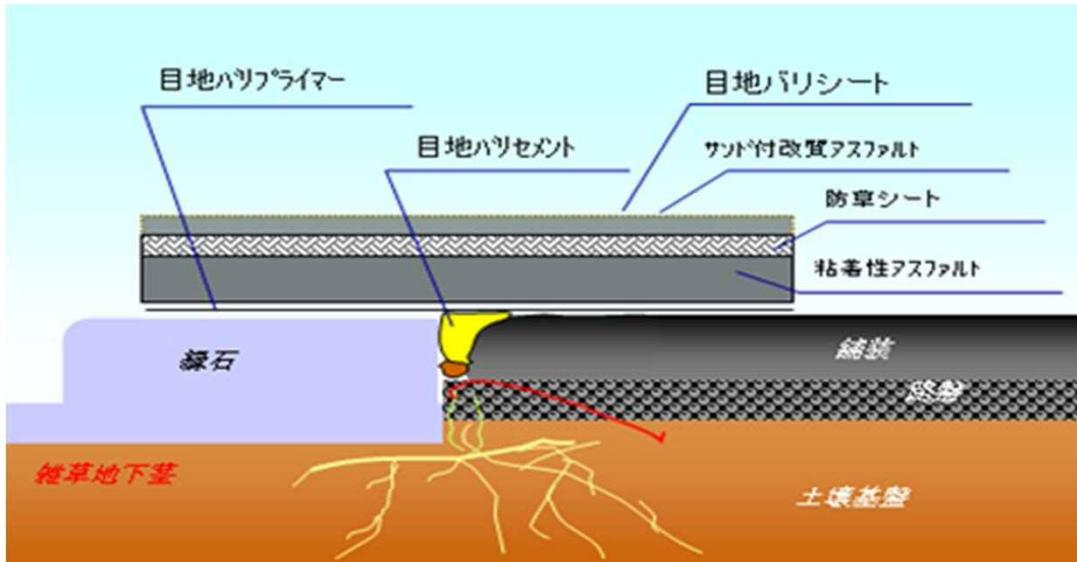
概要説明書(その7)

新技術の名称	目地防草用資材「目地バリシート」				※登録No.	1701007B
特許・実用新案					番 号	
特 許	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> 出願中	<input type="radio"/> 出願予定	<input checked="" type="radio"/> なし		
実用新案	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> 出願中	<input type="radio"/> 出願予定	<input checked="" type="radio"/> なし		
他の機関による 評価・証明	証明機関					
	制度名					
	番号					
	評価等年月日					
	証明等範囲					
	URL					
添付資料						
<p>○実験資料等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紫外線照射試験 ・基布貫通抵抗力試験 <p>○積算資料等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考歩掛表 <p>○施工管理方法資料等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工マニュアル <p>○出来形管理方法資料</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品カタログ 						
参考資料						

※の欄は、記入の必要がありません。

新技術の名称	目地防草用資材「目地バリシート」	※登録No.	1701007B
--------	------------------	--------	----------

概要図、写真等



サンド付改質アスファルト+防草シート+粘着アスファルトのサンドイッチ構造により、表層は堅固。下層の厚さは路盤との全面加熱接着に効果的。



施工前



施工後



施工後10年経過

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その9)

新技術の名称		目地防草用資材「目地バリシート」		※登録No.	1701007B
施工実績一覧					
区分	発注者	地域機関名	施工時期	工事名	CORINS登録No.
県内における 施工実績	九州地方整備局	北九州国道事務所	2015,5	平成27年度行橋維持出張所管内維持修繕工事	
	九州地方整備局	福岡国道事務所	2007,8	平成19年度福岡西維持出張所管内維持修繕工事	
	九州地方整備局	北九州国道事務所	2007,5	平成19年度行橋維持出張所管内維持修繕工事	
	九州地方整備局	福岡国道事務所	2007,2	平成18年度福岡維持出張所管内維持修繕工事	
	福岡県	京築県土整備事務所	2016,9	京築県土整備事務所管内防草工事	
	福岡県	田川県土整備事務所	2016,6	田川県土整備事務所管内防草工事	
	福岡県	田川土木事務所	2008,7	田川土木事務所管内防草工事	
	福岡県	飯塚土木事務所	2007,7	飯塚土木事務所管内防草工事	
	福岡県	飯塚土木事務所	2006,7	飯塚土木事務所管内防草工事	
	水資源機構筑後川局	水資源機構筑後川局	2017,3	筑後大堰・福岡導水維持管理工事	
県外における 施工実績	九州地方整備局	熊本河川国道事務所	2016,1	平成27年度山鹿維持出張所管内維持修繕工事	
	九州地方整備局	熊本河川国道事務所	2015,1	平成26年度山鹿維持出張所管内維持修繕工事	
	九州地方整備局	熊本河川国道事務所	2014,1	平成25年度山鹿維持出張所管内維持修繕工事	
	佐賀県	東部土木事務所	2016,4	東部土木事務所管内防草工事	
	鹿児島県	北薩地域振興局	2008,5	北薩地域振興局管内防草工事	
	佐賀県	神埼土木事務所	2008,4	神埼土木事務所管内防草工事	
	鹿児島県	出水土木事務所	2006,6	出水土木事務所管内防草工事	
	鹿児島県	鹿児島土木事務所	2005,6	鹿児島土木事務所管内防草工事	
	鹿児島県	大隅土木事務所	2005,5	大隅土木事務所管内防草工事	
鹿児島県	加世多土木事務所	2003,4	加世田土木事務所管内防草工事		

※の欄は、記入の必要がありません。